

野外活動できたえる

市内の子ども会は、各学校区ごとにつくられ、17校区で会員は11608人。一番人数の多い子ども会は、鷹岡小学校の2130人、また反対に一番小さいのは大淵第2小学校区の84人です。子ども会の歴史は、まだあまり古くはありませんが、はじめて富士市に子ども会ができるのは、昭和30年ごろですから、いまでは最初の会員は、お父さんお母さんとなり、子どもが会員になつている家庭もでてきました。子ども会の活動は、5月の児童福祉週間を中心に行なつています。5日の子どもの日、9日の母の日には、各地区でお母さんやお父さんといつしょに、ゲーム、写生大会、たこあげなど行ない1日楽しくすごしました。なお、子ども会は夏休みに球技大会（ソフトボール・キツクボール）、冬休みにクリスマスのつどいなどの行事を予定しています。



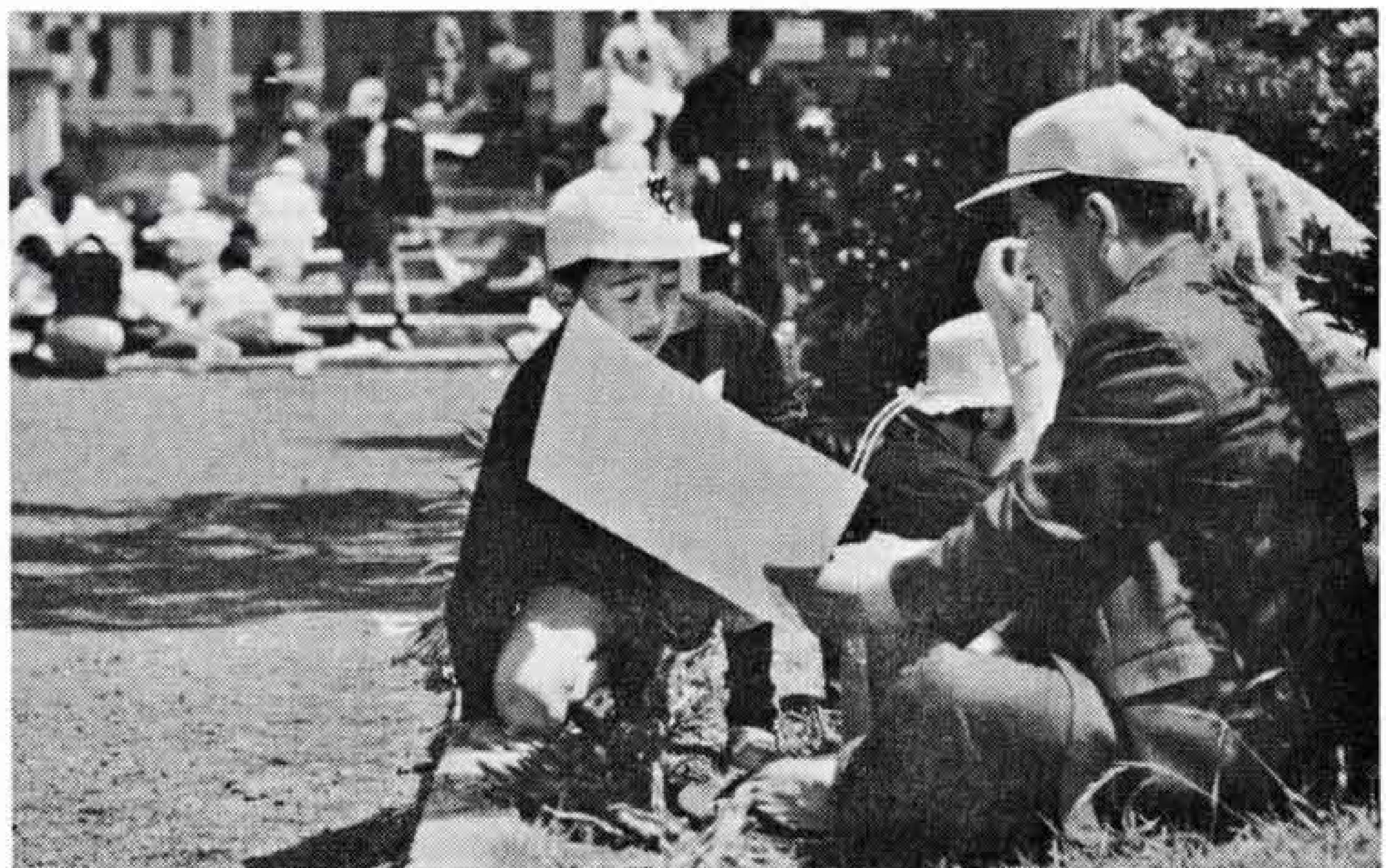
■砂浜で相撲に興ずる子どもたち＝田子浦海岸で＝



■風船に願いをこめて大空に放すよい子たち
＝元吉原小で＝



■ヨイショ！ヨイショ！力をあわせて綱を引く
＝元吉原小で＝



■写生大会で親子が楽しいひととき＝鷹岡公民館で＝